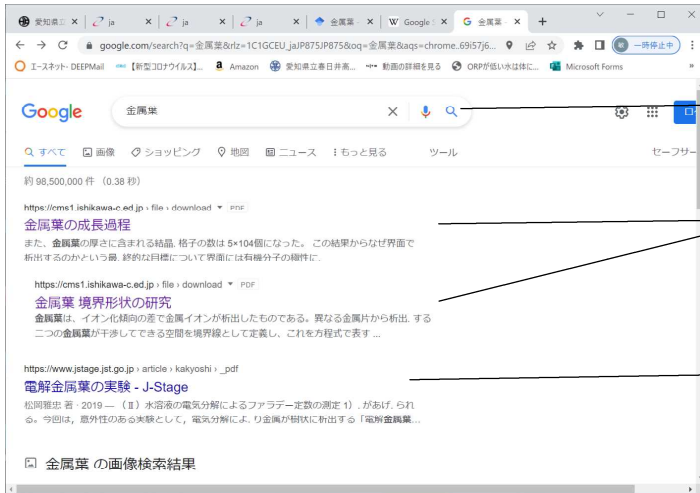


論文検索の手順

研究を進めるにあたり、先行研究の調査は必須です。すでに誰かが行った研究をやっても意味がありません。また、先行研究を調べることで、何がどこまで解明されたのか、まだわからないことは何なのかを知ることができます。ここでは、以前行った電気分解による「金属葉」の実験を例にして、論文検索をしてみましょう。

① 検索ツールの活用 …… まずは普通にネットで探してみよう



① 検索語「金属葉」で検索。

② 学生の研究がヒットしました。学生でどこまでできるか、参考になりそうです。

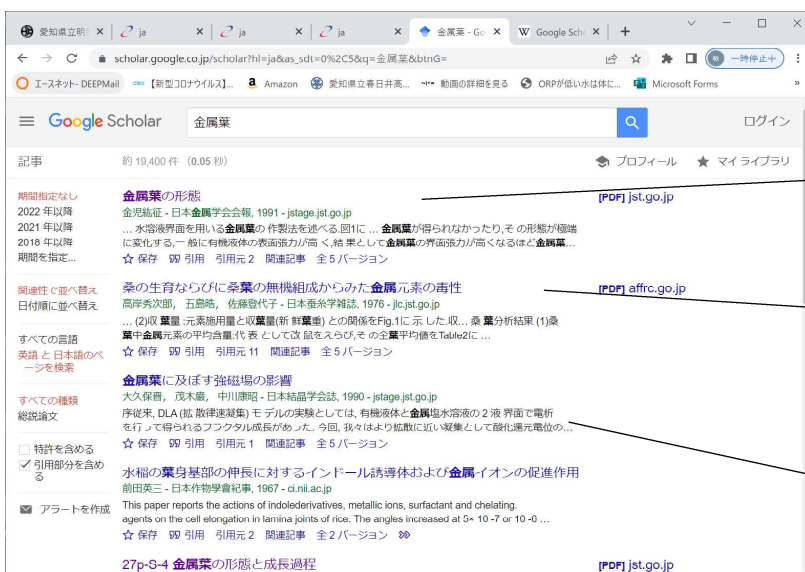
③ 「化学と教育」誌に載った、高校の先生の研究記事がヒットしました。実験条件などが詳しく書かれています。

※ まずは、そのジャンルについて自分自身が勉強して、よく知る必要があります。また、そのジャンル特有の専門用語なども知っておくことが大切です。

② 論文検索ツールの活用 …… 論文検索の専用サイトを活用

- ① Google Scholar …… Googleの提供する検索サービスの一つ。主に学術用途での検索を対象としており、論文、学術誌、出版物の全文やメタデータにアクセスできる。
- ② CiNii …… 国立情報学研究所(NII)が運営するデータベース群。各種文献に加えて研究データやプロジェクトを検索できる「CiNii Research」、大学図書館の総合目録データベース「CiNii Books」、博士論文データベース「CiNii Dissertations」の3つからなる。
- ③ J-GLOBAL …… 科学技術振興機構(JST)が運営する研究者情報、文献情報、特許情報、研究課題情報、機関情報、科学技術用語情報、化学物質情報、資料情報等の総合的学術情報データベース。

③ キーワードで検索 …… まずはGoogle Scholarで「金属葉」で探してみよう



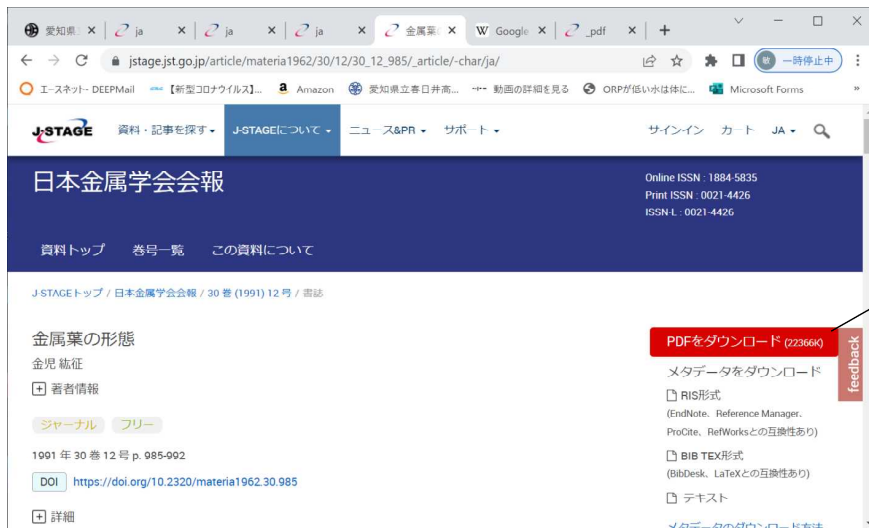
① 秋田大の金児先生の1991年の論文がヒットしました。何か役に立ちそうです。

② 桑の「葉」に「金属」イオンが与える影響について書かれた論文です。関係なさそうです。

③ 金属葉の成長に「磁場」が影響するかを調べた論文のようです。

※ 最初にヒットした ① の論文を見てみよう(クリック)

4 PDFを閲覧 or ダウンロード … 論文にアクセスしてみよう



①ダウンロードしてみましょう。

②論文が出てきました。



※ 著者の所属(大学など)は、1ページ目の下部注記に書いてあったりします。

※ この論文は何に載っているのか、については、前のページを見るか、学会誌の場合は上下の欄外に記されている場合があるので、それを見ます。

5 ダウンロードできない場合、または有料の場合 … お金を払うのもいいですが…

①他の検索エンジンで探す … Google Scholar でダメでも CiNii でできる場合もあります。

②論文タイトルを普通の検索サイトで探す … ①の方法で、論文タイトルを入れて検索してみます。論文のデータベースにはなくても、著者本人の個人サイトにあったり、誰かがUPしているサイトにたどり着いたりすることがあります。

③そもそも電子化されたものがネット上に無い … 何をしても無駄です、諦めましょう…と、その前に。

所蔵している図書館などの情報が載っていることがあります。県の図書館や、県内の大学図書館に存在する場合があります。

所定の手続きを取れば、大学図書館は直接行って利用できます。たいてい1枚10円程でコピーしてもらうことができます。

6 論文を読み込む … 何を調べた研究なのか、何がまだわかっていないのか、を調べます…

①発行年に注意する … 何十年も前に発行された論文の場合、その後、新しい発見があったかもしれません。新しい論文は古い論文を引用することもあるので、しっかり検索すると新しい論文にたどり着けることが多いです。

②同じ著者の別の論文を探す … その後、新しい発見を報告していることもあるので、必ずチェックします。

③参考文献の欄の論文に当たる … 同じような研究をしている研究者がわかります。研究者検索をしてみましょう。